



いぶき

いぶき 第61号
 発行者 多田慎也
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.johas.go.jp>

香川労災病院は昭和29年に香川県内設置が決まり、翌年丸亀市に決定いたしました。関係団体や丸亀市のご協力により旧練兵場跡地が市から提供され、昭和31年4月に現在の地で開院いたしました。それから60年の歳月が流れました。当初は内科、外科、整形外科の3科、40床で診療が始まり、3年後には202床となりました。その後、診療科の増設や医療機器の整備が進み、開院30周年（昭和61年）には12診療科、354床となりました。その後、施設の老朽化、狭隘化から全面的な増改築が計画され、平成9年にも診療科を増設し40床増床の上で394床の病院が竣工されました。平成25年にはさらに10床増床の上で救急棟を竣工し現在



香川労災病院開院60周年を迎えて

病院長 多田 慎也

の404床となりました。この救急棟には3階にICU8床、HCU8床を配置し、2階には外来化学療法室（20床）、1階には広い救急处置室や災害時のトリアージも想定した待合室を設けました。

これまでに病院機能としては、昭和63年に救急告示病院、平成12年1月に日本医療機能評価機構認定病院となり、同年3月に臨床研修指定病院となりました。さらに平成18年に地域がん診療連携拠点病院、平成19年に地域医療支援病院の指定を受けました。また平成20年にへき地医療支援病院、平成25年には災害拠点病院の指定も受けました。また平成20年には卒後臨床研修医の育成にも取り組んでいます。当院は中讃医療圏における中核病院としての役割を果たすために、必要とされる病院機能を備えてまいりました。

ここに至るまでには、地域の人々や地元医師会の先輩も皆様のご要望に応え、信頼される医療看護を提供すべく努力や研鑽を重ねて参りました。

香川労災病院は、これらも勤労者医療と共に地域医療に取り組んでまいります。勤労者医療としては、健康管理や予防医療と共に、地域の労働災害や労災疾病に対する拠点病院としての役割を果たし、生活習慣病の予防やアスベスト等の有害物質取扱いに関連する障害についても早期診断と治療に取り組んでまいります。地域医療としては急性期医療に取り組み、要望の多い救急医療の充実に努めてまいります。また高齢化に伴い増加するがん診療についても、最新医療機器の整備や専門医の配置による診療体制の充実を計つてまいります。

当院での診療の中心は急性期医療とがん治療であり、当院で医療が完結する患者さんもおられます。基本的には地域における医療連携が不可欠であります。患者さんの病状や病期に合わせて救急棟を竣工し現在

生方からお受けした多くのご支援、ご鞭撻の賜物と考えております。また当院職員も皆様のご要望に応え、信頼される医療看護を提供すべく努力や研鑽を重ねて参りました。

香川労災病院は、これからも勤労者医療と共に地域医療に取り組んでまいります。勤労者医療としては、地域の労働災害や労災疾病に対する拠点病院としての役割を果たし、生活習慣病の予防やアスベスト等の有害物質取扱いに関連する障害についても早期診断と治療に取り組んでまいります。地域医療としては急性期医療に取り組み、要望の多い救急医療の充実に努めてまいります。また高齢化に伴い増加するがん診療については、最新医療機器の整備や専門医の配置による診療体制の充実を計つてまいります。

当院での診療の中心は急性期医療とがん治療であり、当院で医療が完結する患者さんもおられます。基本的には地域における医療連携が不可欠であります。患者さんの病状や病期に合わせて救急棟を竣工し現在

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のより良い
医療と看護を提供します

就労を支援する体制も設けています。香川労災病院はこれまでと同様に、これからも医療環境の変化や地域のニーズに敏感に応えることができる病院であり続けることを目指しています。

祝



7月7日、当院院長多田慎也が、永年にわたり労働安全衛生活動を活発に推進し、安全衛生水準の向上に寄与したとして、厚生労働大臣表彰を受賞しました。



眼精疲労、ドライアイから目を守ろう

眼科部長 小見山知之

眼精疲労は疲労が蓄積し、休息をとつても目の痛みやかすみだけでなく頭痛、不眠、イライラ、ドライアイ、肩こりなど体にも異常がでる状態です。原因には眼、環境、心、体の要因があります。眼の要因に近視、遠視、乱視の屈折異常があります。合っていない眼鏡を使うと目が疲れます。調節異常の老眼も要因です。40歳前後から始まる日の老化

で、小さな文字を長時間読むと目が疲れ65歳位まで進行します。目が疲れる方は眼鏡の検査を受けましょう。眼の疾患でドライアイ、白内障、緑内障なども要因です。ドライアイは眼球表面の角膜や結膜が乾燥する病気です。白内障は加齢などが原因で水晶体が濁った状態です。進行するとみにくく暗く、ぼやけて二重三重に見え、光がまぶしく眼精疲労の原因となります。危険因子の紫外線に注意しUVカットのサングラスや日傘で予防しましょう。緑内障は眼球の硬さである眼圧が上昇し目の神経に障害ができます。視野の一部が欠けたり、光の周りに虹が見えたりする視界異常のほか、疲れ目や強い目の痛みなど

の症状が出ます。徐々に進行し、視野に異常を自覚した時には、深刻な状態に達しています。緑内障は中途失明原因の第一位で一度欠けた視野は回復しないため早期発見、早期治療が大切です。環境要因にはコンピュータ作業（VDT作業）におけるモニターの高さ、画面への映り込み、部屋の明るさ、乾燥、エアコン、パソコン、周辺機器が発する騒音などがあります。自然光はブラインドで防ぎ、画面は少し見下げるような角度にしましょう。1時間画面を見たら5分遠くを見て眼を休める習慣も大切で睡眠も十分とりましょう。

心的要因として精神的ストレスで目は疲れ、疲れによる不快感が新たなストレスとなる悪循環になります。体の要因ではかぜや更年期障害、自律神経失調症、歯周病、耳や鼻の病気でも眼精疲労になります。眼の疲労を起こすいくつかの原因が重なつて目の負担が増え、眼精疲労になります。原因と考えられるものを洗い出

し、それらを治療・解決する必要があります。視力や眼圧、眼底、視野、眼球運動などを検査し、異常があれば、その治療をします。ドライアイの約60%は同時に目の疲れを感じ、眼精疲労の患者の約60%にドライアイがあります。まばたきを10秒我慢できない方はドライアイの可能性があります。長時間の読書やパソコン作業でのまばたきの減少、エアコンの風が直接目にあたる環境、パソコンの画面への映り込み、部屋の明るさ、乾燥、エアコン、パソコン、周辺機器が発する騒音などがあります。自然光はブラインドで防ぎ、画面は少し見下げるような角度にしましょう。1時間画面を見たら5分遠くを見て眼を休める習慣も大切で睡眠も十分とりましょう。

心的要因として精神的ストレスで目は疲れ、疲れによる不快感が新たなストレスとなる悪循環になります。体の要因ではかぜや更年期障害、自律神経失調症、歯周病、耳や鼻の病気でも眼精疲労になります。眼の疲労を起こすいくつかの原因が重なつて目の負担が増え、眼精疲労になります。原因と考えられるものを洗い出

A:iつて何?

皆さんはA:iの文字を見

て何を想像しますか？

機械好きなら人工知能A:I(工

アイ)、音楽好きならシ

中央放射線部長

太田 育宏

ンガーソングライターのA:I(あい)さん、スポーツ好きならゴルフ界の宮里藍さんや卓球界の福原愛さ

んを思い浮かべると思いま
すが、病院でのA_i(エー
アイ)はAutopsy Imaging
(オートプシー・イメージ
ング)の略で死亡時画像診
断を指します。

A_iは亡くなられた時に
CTまたはMRI画像を撮
ることにより、ご遺体の器質
的病変や死亡時の病態を把
握することにより死因を検
証することです。死因を検証
する方法は病理解剖が一般
的であり死因究明率は70%
程度と言われており、実際に
解剖が行われる割合は3%
程であり真の死因が明確に
なる例は非常に少ないです。

解剖は大学病院など専門病
院でなければ実施が出来ま
せんが、A_iは世界一CT
装置を有する日本ではどこ
でも検査が可能であること、
短時間で終わること、解剖
に比べ少ない費用であるこ
と、そして何よりご遺体を
傷つけないことが挙げられ
ます。しかしA_iは解剖に
比べ死因究明率が30%程度
と低いことが欠点です。



●労災病院周辺で見られる鳥●

チュウジシギ

主任薬剤師・吉村正則

旅鳥として春秋に農耕地や湿地に飛来する。鳩位の大きさで、全体的に茶色の地味な色合いをしている。警戒して伏せると、背中の羽が見事に地面に同化して見つけ難くなる。

私たち日本人なら、誰もが「おいしい」と感じるだしの味。長い歴史を持つそのうま味は、伝統そのものであり、和食がユネスコ無形文化遺産に登録された現代では、世界に誇れる文化の一つです。

だしとは味や香りの出る材料を煮出したり、水に浸したりしてうま味成分を引き出した汁のことです。材料やとり方によつていろいろな種類がありますが、用途に合わせて適切なものを使います。たとえば、味噌汁を





食欲の秋 だしを効かせておいしい料理を

管理栄養士 小早川真衣

つくるのにどんなだしでも合うのでしょうか？相性の良い具材というのはあります。魚介類や肉類などの動物性の具材のときには、昆布や干ししいたけのだしが、野菜類などの植物性の具材のときには、かつおや煮干しのだしがいいでしょう。異なるうま味成分のだしを組み合わせて使うのもより味に深みが増していいですね。

毎日だしをとるのは手間だと思いませんか？

前日に前もって作り、冷蔵保存しておけば、長期保存はできませんが、使いたいときにすぐ使って便利です。またピツチャーに昆布

ダ等にかけてもおいしく食べられます。だしをうまくつかうことで、醤油や塩などの調味料を減らし、うま





新任醫師紹介

脳神経外科医師
かんだ たかひろ
菅田峻光

編集だより 患者サービス向上委員会

みなさん初めまして。7月より脳外科で勤務させていただいている、菅田峻光と申します。岡山県出身で、香川大学を卒業後は香川大学病院や高松市内の病院で初期研修を過ごしました。後期研修はふたたび香川大学で過ごし、このたび香川労災病院に赴任してきました。赴任して1か月以上が経ち、ようやく新しい環境にも慣れてきたところです。趣味はスポーツ観戦と、時間と体力があればプレイすることもあります。先日はフットサルにも参加させていただきました。大学時代は硬式テニス部に所属していました。大学時代は

9月とはいえ、まだまだ暑い日が続いています。熱中症や夏バテにならないよう、ご健康に気をつけてお過ごしください。

さて、広報誌「いぶき」は読者の皆様や多くの方々のご支援のおかげで、平成13年の創刊から15年を迎えることができました。これからも皆様に役立つ情報をお届けできるよう、内容を充実させていきたいと考えています。ご意見、ご要望、ご感想などをお待ちしておりますので、ぜひお寄せいただけたらと思います。

味のある薄味でおいしい料理をつくることができます。また生姜、ゴマやミョウガなどを加えると料理のアクリセントになり、薄味でも満足のある仕上がりになりますのでぜひ活用してみてはいかがでしょうか。

新任医師紹介

外科医師
たかひろ 峻光

たので、いざれはテニスの方にも参加したいと思つていいます。スポーツや飲み会などを通して、脳外科だけに限らずたくさんの方と交流を持てれば思つています。まだまだ不慣れなこともあります。まだまだ不慣れなこともあります。よろしくお願いします。